

さくらぐみ クラスだよ！ NO.1

2020. 5.

今年度はコロナウイルス感染予防の為、全員そろってのスタートは出来ませんが、少しでも早い終息を願います。また22名みんなが過ぎる日を楽しみにしています!!

今回のクラスだよ！では、第一回目の懇談会が中止となった為、当初、懇談会でお話しようと思っていた、「2歳児の姿」と「大切にしたいこと」について触れていきたいと思っております。

2歳児の姿と大切にしたいこと

生活 「一応の確立期」と言われています。(何でも出来るのではなく一応...)

(食事) ・大人に食べさせてもらうのではなく、自分で食べる。

・スプーン、お茶碗など正しい持ち方を持ち、正しい姿勢で食べられる。

⇒ お箸については、年明け頃より、おまごなどの遊びの中で持つ経験として入れていきますが、食事としては、ばらぐみになってから個々の様子を見て、移行していきます。まずは...、しっかりスプーンを使いこなし、えんぴつ持ちで持つようにさくらぐみの中で丁寧に見ていきたいと思っております。

(排泄) ・自分で尿意を感じ、一定時間、溜めてトイレで排泄出来る。

⇒ トイレの使い方、トイレットペーパーの取り方などを知らせていく。

(着脱) ・出来ない所は手伝いながら、自分で出来るようにしていく。

※ ピチピチの服だと、子どもはとて脱ぎにくいです。サイズが合っているか、確認して下さいね。

あそび 活発になり、友だち関係も広がる。

(外あそび) ・砂あそび(水、砂、土、泥を使って)、感触あそび

・追いかけてあそび

・お散歩(自然との豊かな出会い、しっかり歩く、走る)

まだまだトラグリのトクさん
ありますが...友だちと一緒に遊ぶたいという思いもふくらむ2歳児!!
保育者が間に入りながらお友だちとの関わりも大切にしていきたいです!!

(手先を使って) ・道具を使う — スコップ、ハサミ(一回切り)、ビーズ、ボタンはめ、ひも通し、粘土、ちぎり紙など

(つもり、ゴっこあそび) ・積木、ブロック — 何かに見立てて構成してあそぶ

・生活再現あそび — お父さん、お母さん、先生など周りの人のエグイにしたい(おまごト → ゴっこあそびへ)

・物語のつもりにあそぶ(トントト何の音?、オオカミゴっこなど)

(リズム、うた) ・全身でリズムを感じ表現する

気持の育ち 自分を尊重してほしい!! (自己主張)

⇒ 『～だけど...だ』とちよと自分の思いを我慢できるように...



大きくなりたい自分、でも、まだ甘えたい自分...
いろんなことがわかってくる時期!! でも、まだ思い通りに上手く出来ないことで葛藤し、揺れ動く時期なのです。

・2歳児は、「たくさんとすし」、「大きいのと小さいの」と区別できるようにになってき、「少しいいよ」、「小さいのいいよ」など「ちよとの我慢」が出来るようにになります。

↳ 「少しがまんでできる力」は分け与えられるだけではなく、「少し待てる力」にもつばがってきます。これは、見通し力が育ってきているから!!

・分けてあげられることや「待てる」ことが自信となり、次第に『自分をコントロールする力』や『切り換える力』へとつばがっていきます。

※ 気持ちを切り換えていく力を付ける為には、まずは、「こうしてかたのかな〜」と子どもの気持ちに寄り添い、「でも～だ」と大人の思いも伝えていくことで、「自分の気持ちをわかってくれている」と思えたり、少し我慢が出来、気持ちをコントロールする力へとつばがっていきます。

日々の子どもたちのかわいい姿や成長、そして悩み...色々なことを保護者の方と共有しながら、一緒に見守っていきたいと思っております。一年間、よろしくお願ひします!!

